

令和2年12月吉日

御 礼

南京都少年野球連盟 城陽支部
支 部 長 中嶋千幸

第6回城陽支部年間リーグ戦大会学童Cの部、チーム編成の厳しい中、また日程調整に苦慮されながら昨年より1チーム多い17チームが参加して頂きました。2ブロック分けてAブロック9チーム、Bブロック8チーム、各ブロック総当たりの延べ64試合のリーグ戦と、各ブロック上位2チームによる決勝トーナメントを実施しました。

今大会は新型コロナウイルス感染拡大防止のための活動自粛により、例年よりも3ヶ月遅れの開幕となりましたが、大会期間中各チームの皆様にご理解、ご協力をいただき、大会関係者より感染者が出ることなく無事に終了できましたことをご報告するとともに、厚く御礼申し上げます。

ジュニアの子供たちの育成を重点とする趣旨に対して各指導者の方が積極的に熱意を持って試合に取り組んで頂き有難うございました。

大会は7月18日より開幕、活動自粛による遅れを取り戻すべく強行スケジュールではございましたが、12月5日に城陽市木津川河川敷グラウンドにて、決勝トーナメント準決勝、決勝戦、三位決定戦及び各表彰式を行い無事終了することが出来ました。

結果は予選リーグ戦でBブロックを2位で通過した羽東師ラビットが、決勝トーナメントの準決勝を劇的なサヨナラ勝ちで勝ち進み、勢いに乗り決勝戦でも安定した内容で見事優勝されました。

育成を目的とする大会ですが勝つことも選手にとっては大きな励ましと成長の糧となると思います。選手、指導者の皆様おめでとうございます。

優勝チーム、入賞されたチームの皆様おめでとうございます。

優 勝	羽東師ラビット
準優勝	向日ウイングス
第3位	北白川ベアーズ
第4位	桂友クラブ



長期間にわたり各大会の日程調整やグラウンドの変更等にご協力、ご理解して頂き無事大会を進めることが出来ましたことに感謝申し上げます。

次回第7回大会は、令和3年4月中旬からの開催を予定しております。
新チームで子供達が成長した元気な姿で参加して頂ける事を期待しております。
なお、詳細は、追ってご連絡致します。多くのチームの参加をお待ちしています。

以 上